

人生台無し

引き締まっていた体も
すっかりだらしなく弛んで
います。

毎日体は洗っているはず
ですが、むわっとした悪臭が
体全体から放たれています。

むわっ...

フル...

むわっ...
むわっ...



人形と同期した 同級生をオワコン化

完成した
自作フィギュアを
眺めていたら



ふひっ...
ふひっ...
ふひっ...
ふひっ...
ふひっ...
ふひっ...
ふひっ...
ふひっ...
ふひっ...
ふひっ...

のびん...

いやほんとびんぐりです。

パッ

いきなり目の前に
妖精が現れました。

あーっ...
あーっ...
あーっ...
あーっ...
あーっ...
あーっ...
あーっ...
あーっ...
あーっ...
あーっ...

へえ〜！そのお人形
とっても気持ちいが
こめられてるね ♡

熱意に惚れたとか云々。

スティー



あはは〜❤

僕のフィギュアに魔法をかけて帰っていききました。

なっ!?

うあああ…

本当に繋がれるといいね!

ちゃんと2人が愛し合えた時は……

徹夜作業で相当疲れているなそう思ってたのが昨日。

学校にがつり遅刻する時間に起きた僕は

気持ち悪いお兄さんへ!
人形作りは下手くそだったけど、その熱意に感動しちゃった!
モデルになった女の子は幸せね!
そんなお兄さんとモデルの女の子にサプライズ!
この人形は私の魔法でモデルの女の子と繋がったから
あなたがこの女の子に触れたいと思って人形をさわってあげれば
女の子に伝わるよ!
どこにいても愛が伝えられるなんて最高!
魔法の効果と愛は永遠!
それじゃあ可愛がってあげてね!

妖精が書いたメモを見てそれが夢じゃないと知ったのです。

カサツ

ちなみに

優しくて可愛くて
クラスの人気者の藤堂香奈さんが
人形のモデルなんです



欠点が無さ過ぎて、真逆の
僕が惨めに思えるので正直嫌いです。

「だから」僕の持てる
全ての技術を駆使し

人間の肌に近いシリコンで
フィギュア兼オナホを作りました。



妖精の力で、素人の僕が見ても
完成度が引き上げられたこの
フィギュアですが

おお…

ふに…ふに…ふに…♡

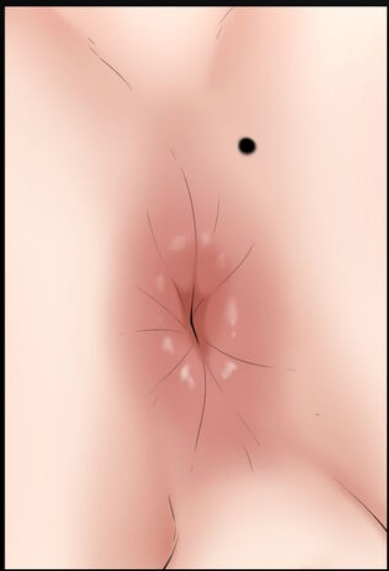
グニッ

ほんのり温かく、ちんぽを
突っ込んで大丈夫そうな
柔らかさがありました。

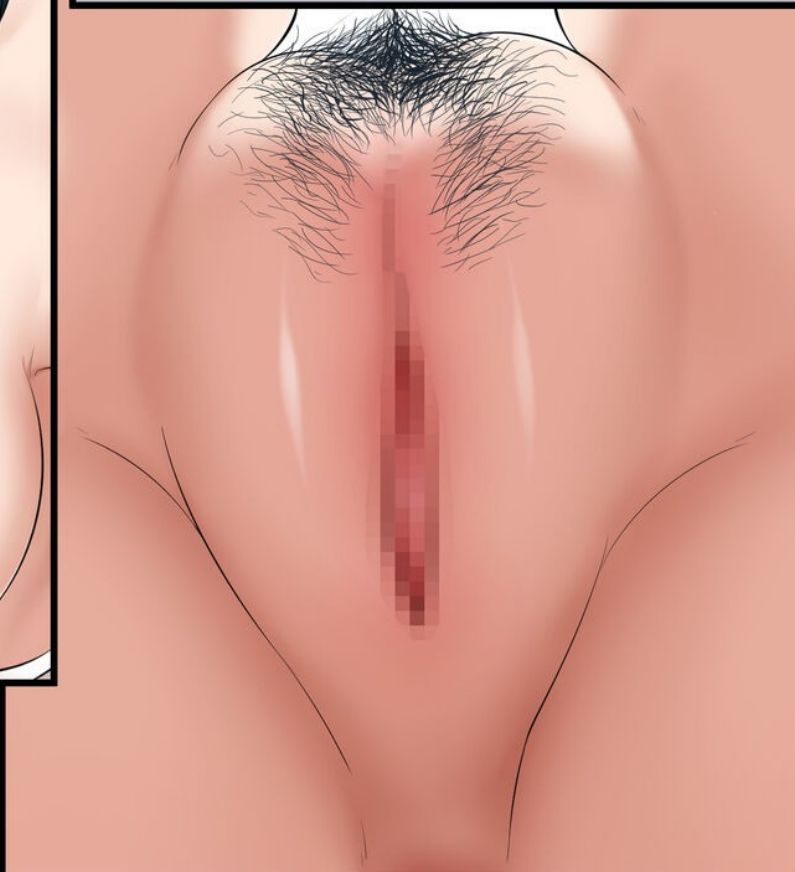
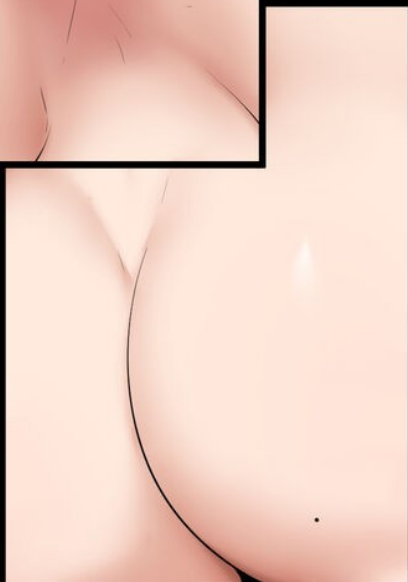
オナホをリアルにする為に盗撮した
藤堂さんの写真と比較してみると

んう…

見られたくない
黒子の位置や尻のライン



胸の形



秘部の形状まで全く同じな事には
大変驚かされました。



後は実験です。
僕は学校に藤堂さんの
人形を持っていき...



えー...?

お、おでこに何か
ぶつかっただような...

ったあ...

香奈?
どうしたの?



人形に思いつきり
デコピンをした結果

本当に藤堂さんと
人形が繋がっている事が
確認できました。

コン...



大丈夫?
保健室行く?

う、うーん...
ちよっと様子見よう
かなあ、あはは...

その後、我慢できずに
教室を出た僕は

トイレで人形の服を
脱がして匂いを嗅ぎました。

藤堂さんと寸分違わぬ
甘い匂いが鼻腔を満たします。

人形の下着制作のために
藤堂さんの家の洗濯物から盗んだ
パンツとブラの臭いと一緒なので
間違い無いです。

僕はとりあえず
少しだけおしっこ匂いの
する秘部を嗅いだ後

足の匂いも
嗅いでみましたが

残念ながら無臭でした。
本当に欠点の無い人です。

面白くない。



なので、とりあえず
皮オナで伸びてしまった
僕のチンポの皮を広げ

グ
グ
グ...

あんまり無理しちゃ
だめだよ?

うん、ありがと

グ
グ...!

香奈っ!?!
香奈っ!?!

人形の顔を突っ込んで
みたのですが

グ
グ
グ
グ...

そのままパンツを
履いてみると

思った以上に
フィットしました。

な、なんか...変な
臭いしない...?

...うえっ確かに!
なんだろうねえ...?

友達に聞く藤堂さんですが
臭いのはあなたですよ。

ひん

ひん

その後

授業が始まったので
一番後ろの席の僕は

〜であるから
この場合は

先ほどと同じ公式を
利用して…

「のびるに…」

藤堂さん人形の頭ごと
皮オナニーをすることに
しました。

藤堂さんは今、頭全体を
巨大なチンプの皮に包まれて
いる状態です。

生温かさと閉塞感
そして5日間洗っていない
童貞チンプの臭いに包まれている。

そう考えるともう
射精しそうです。

ふ…うっ

じ…ん

むわっ…

臭チンの皮内で顔を擦りつけられる
臭いと感触が不快なのか、隣の席の
藤堂さんは泣きそうな顔で下を
向いていました。

最高のオカズで

あつ射精ます

っ…

射精ました

射精たと同時に藤堂さんが
ビクッと軽く飛び跳ねたのが
面白かったです。

んぐつ

そして、強烈なザーメン臭が
隣から臭ってきました。

人形の頭全体に掛かった
ザーメンの臭いが、藤堂さんの
髪や顔から放たれているからです。

人形とのサイズの違いで
藤堂さんの方が臭いですね。

せ、先生！
すみません

お手洗いに…

口にも入ったと思うので
味覚も強制的にザーメンの味に
なったんじゃないでしょうか。

藤堂さんは、急いで先生にトイレに
行くと伝えて去って行きました。

結局その日藤堂さんは教室には帰って来ず、早退したそうです。
まあ、本人が顔や頭を洗おうが、口をゆすごうが、人形がザーメン塗れで臭いも
消えないから、教室には戻ってこられませんよね。

それからの僕の
生活はというと

朝、藤堂さんがご飯を食べている
時間にチンポを顔に引っ付け
臭いと味を堪能してもらおう。



今度は、電車通学の藤堂さんが
電車で悪臭を放てるように
髪にチンカスを塗り込んでいく。

髪にチンカスを塗り込んでいく。



香水で対策しようとして
しているみたいですが

ツツツツ

髪全体にチンカスが付いて
いるのと同じなので、とても
チンカス臭いです。



むわっ...

そして、学校の休み時間等は
脇の間に挟んで「藤堂さん
ワキガ説」を流布させます。

むわっ...



その後、あまり追い詰めすぎて直ぐに藤堂さんを壊してしまうのはつまらないので



授業が始まる前に一度藤堂さんを洗ってあげます。



水洗いだけなので、隣の席だとまだ若干臭いますがまだ誤魔化せている様です。

そして、午後になると藤堂さんは部活に行きます。



吹奏楽部でフルートを担当する藤堂さん。

僕は隠れて部活が観れるお気に入りスポットで待機し



全裸に剥いた人形を弄ります。



むにゅ♡



注意されている最中
肛門をグリグリと押し遊ぶと
反応がとても面白いです。

なんですか今の！
大会も近いのに

す、すみません…

は、いつ…
もっと集中して、え…

キュレ

びゅ

ぐんぐん

ぐゅ

ぐゅ

部長なんだからもっと
しっかりしなさい！

ッ…

は、あッ♡

いつも練習が終わる頃に
絶頂させてやります。

藤堂さんは乳首が弱いらしく
強く抓ると簡単にイクので

ぐゅ

ぐゅ

ぐゅ

ぐゅ

フルルッ♡

帰宅後は、寝る前に人形をチンポに密着させ、オナニーをします。



んぐらッ...



おほっ

藤堂さんが不潔チンポで全身を擦られているのを想像すると凄く興奮します。



こんな生活を続けること二ヶ月

みるみる内に外交的な性格は成りを潜め、下を向きあまり人と接しないようになった藤堂さん。



キョ

キョ

僕が人形を洗っていても、徐々に臭いが定着し臭くなってしまったため最近では友達もあまり近付きません。

授業にも集中出来ず成績も落ち部活もあまり芳しくないようだが



そうこうしている間に部活でのコンクールに参加する生徒を決める日がきたようです。

スー……



そして、漏らした小便が
水溜りになった頃

ちよつと藤堂さん!?!?
大丈夫!?!?

藤堂さん!

うわあ...

男子は廊下に
出ていなさう...

早くっ!

僕は、オナホの一番奥で
大量にザーメンを出しました。

あの日から藤堂さんは学校に来ていません。

引きこもりになって
しまった藤堂さん

だけど、僕はまだ
満足していません。

うひっ...
ふひゅひゅ...♥

クラスメイトが敬遠する中
僕が率先して休んでいる藤堂さんに
プリントを渡しに行った時

なんとか設置できた
隠しカメラで観察を続けます。



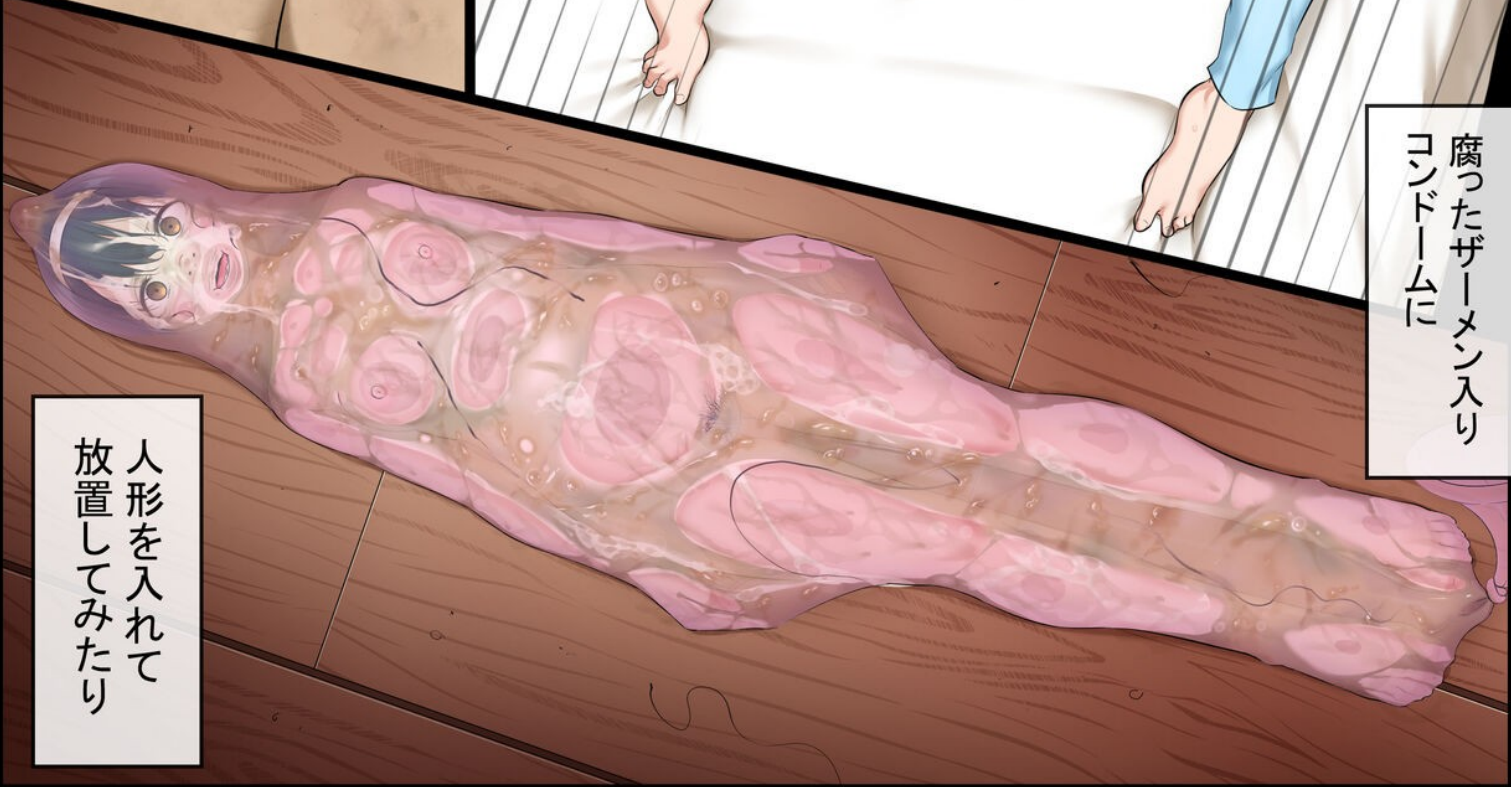
マンコに納豆をずっと入れて
臭いを染み込ませたり




藤堂さんが学校に
来なくなった今、遠慮する
理由はなくなります。



腐ったザーメン入り
コンドームに



人形を入れて
放置してみたり



当然普通にオナホと
しても使いました。

そして藤堂オナホにも
飽き始めた頃

僕は凄いことに
気付いたんです。

これは直接確認
しなくてはなりません。

藤堂さんが最近
行っている、人気のない
時間の散歩。

これを利用します。

カメラで藤堂さんが
家を出た事を確認した後
僕は尾行を開始しました。

そして

藤堂さんが人っ子一人
いないトイレにさしかかった
瞬間

人形のまんこに
爆竹を突っ込んで

爆発させました。

おぎょろろ

おッ

**カッ
カッ
カッ**

**カッ
クッ**

**パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン**

その後、素早く
藤堂さんをトイレの
個室に運び込み



はあ...はあ...
はあ...はあ...

ズリ...
ズリ...

服を脱がせ

グ
グ

グ
イ

肉眼で直接観察
することに成功します。

間違いありません

藤堂さんの体は

明らかに
劣化していました。



人形と繋がっていた
せいなのだろうか

オナホとして酷使していた
部分が特に酷く変化しており

張りがあり綺麗だった胸は
実年齢からは想像できない
みっともない垂れ乳になり

乳首も色素が沈着し
親指くらい太くなっています。

アナルはもっこり膨れ
完全には閉じなさそうです。

オムツを履いていたのは
この為だったんですね。
変な趣味が出来たのかと思いました。

グ
フ
フ...

グ
フ

ぬ
ちゅ...

発酵した様な異臭いがするマンコは
汚く伸びており、普通に引きます。

人形と比べると
もはや一目瞭然です。

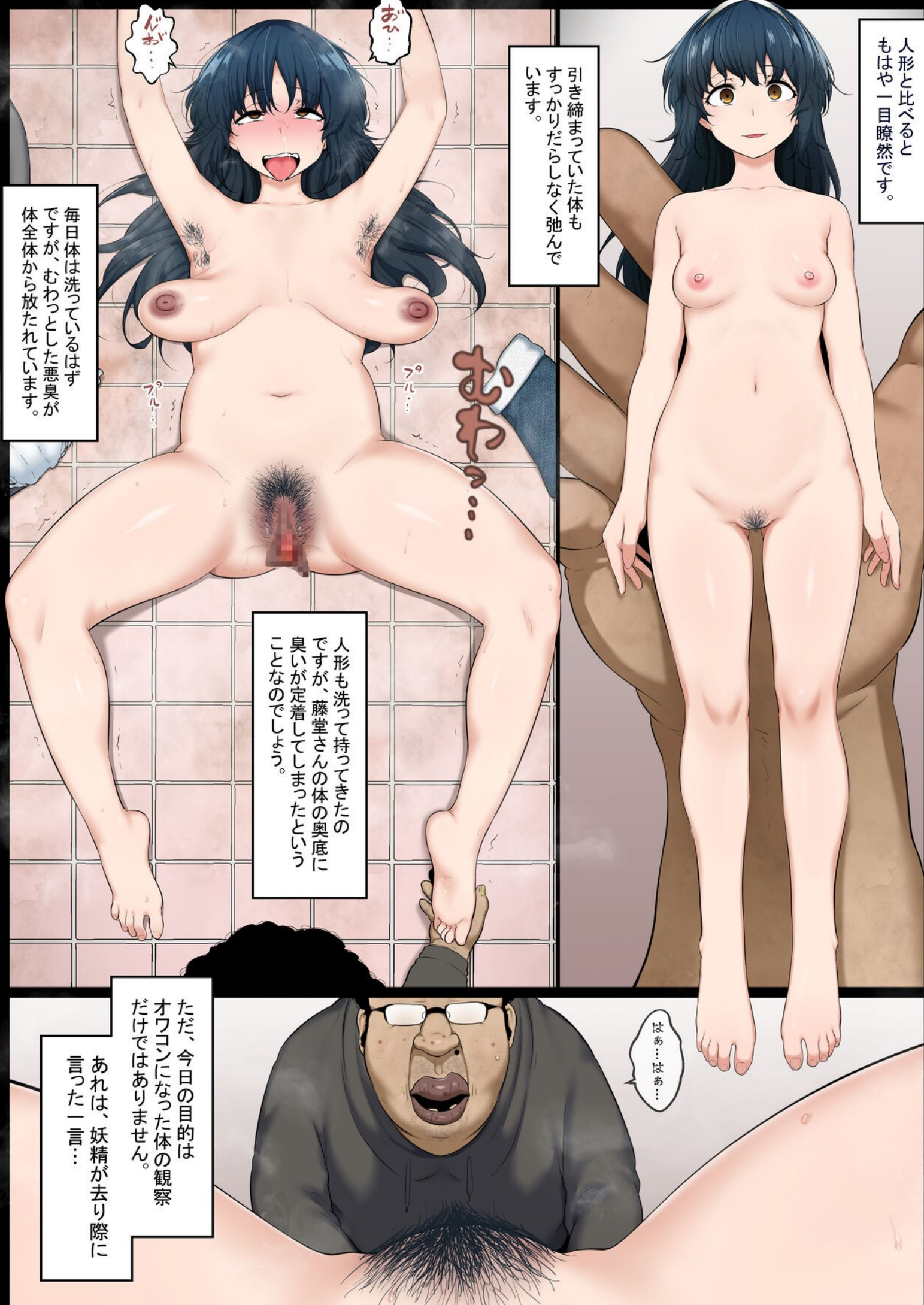
引き締まっていた体も
すっかりだらしなく弛んで
います。

毎日体は洗っているはず
ですが、むわっとした悪臭が
体全体から放たれています。

人形も洗って持ってきたの
ですが、藤堂さんの体の奥底に
臭いが定着してしまったという
ことなのでしょう。

ただ、今日の目的は
オワコンになった体の観察
だけではありません。
あれは、妖精が去り際に
言った一言：

はあ…はあ…



奥底まで

徹底的に

びゅるっ
とろっ

おほっ
おほっ

おっ
おっ

ぐちゅ
ぐちゅ

うっ
うっ

終わらせる

ああ、もうこれで藤堂さんは
どんな優秀な種を受けても
僕というゴミの子供しか産めない

女として完全に
終わってしまったんだ。

ブポんっ

そう思うと、僕の中に渦巻いていた
藤堂さんへの嫉妬、憧れ、劣情等の
混沌とした気持ちガスと消えて
しまっていた。

消えてしまったものは
しょうがない。

新しい人形を
作ろう。

また、あの妖精は
来てくれるだろうか？

